

# DIGITRONIX

## 三軸磁界測定記録システム

### KEI-8300



#### 1. 概要

本測定器は地磁気などの直交磁界のX・Y・Z成分を測定し、かつ同時にパソコンと組み合わせることによって全磁力を計算で求めて表示できるシステムです。

センサーは世界的に普及しているフラックスゲート磁力計センサーを使用しており分解能は $0.1 \mu\text{T}$ で測定できます。パソコンでのモード切替により周波数50Hz~1KHzの交流磁界のX・Y・Z三成分の実効値測定ができます。生活環境から発生する各種の交流磁界の測定にも対応できるように設計されています。

#### 2. 特長

- AC電源のほかに、充電式バッテリーを搭載
- 各ポイントごとに移動させながらの地点測定が可能です。
- オプションでアナログ式キャンセル回路を追加して、より精密な磁気変化量の計測にも対応できます。
- より微小な磁界の変化を測定することが出来るガウスメータです。



未来の計測技術を追求する

取扱代理店

Ver8.26

**国際電子工業株式会社**

営業・技術：東京都八王子市散田町5丁目6番16号

TEL: 0426-61-7981 FAX: 0426-61-8533 Email: kokusaidenshi@aol.com

\* デジタル計測器 \* データ処理装置 \* サーボ機構 \* プロトン磁力計 \* 地震観測用測定器 \* 地球物理学関係測定器 \* 各種電源

# DIGITRONIX

## 3. 仕様

### 検出器仕様

磁気検出方式	: 三軸フラックスゲート磁力計
検出磁界	: 直流磁界及び交流磁界
測定範囲	: $\pm 100 \mu\text{T}$ 御要望により $70 \mu\text{T} \cdot 250 \mu\text{T} \cdot 500 \mu\text{T}$ $1000 \mu\text{T}$ を選択下さい
分解能	: $0.1 \mu\text{T}$

### 機能仕様

検出軸	: 三軸 X・Y・Z 検出方向表示
供給電源	: AC100V
バッテリー	: DC12V
表示	: マイクロテスラ ( $\mu\text{T}$ ) / ミリガウス (mG) 切替

### 一般使用

使用環境	: 0 ~ 40
バッテリー駆動時間	: 約7時間
本体重量	: 約4kg (CPU含む)
本体寸法	: 300(W) x 240(D) x 70(H)

## 4. 構成

### オプション

三軸磁力計本体	センサー取り付け架台
フラックスゲート磁力計センサー	磁場キャンセルユニット
センサー接続ケーブル	ケース
計測・記録ソフトウェア	

## 5. 原理

フラックスゲート型磁力計センサーは、高透磁率磁性材料で出来たコアに、一次及び二次コイルが巻かれたものである。一次コイルに交流を流すことによってコアを励磁し、外部の直流磁界によって生じる2次側の出力電流の変化から磁界を求めるのが一般的原理である。



未来の計測技術を追求する

取扱代理店

Ver8.26

**国際電子工業株式会社**

営業・技術: 東京都八王子市散田町5丁目6番16号  
TEL: 0426-61-7981 FAX: 0426-61-8533 Email: kokusaidenshi@aol.com

\* デジタル計測器 \* データ処理装置 \* サーボ機構 \* プロトン磁力計 \* 地震観測用測定器 \* 地球物理学関係測定器 \* 各種電源